



令和3年7月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

令和3年3月11日

上場会社名 サムコ 株式会社

上場取引所 東

コード番号 6387 URL <https://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川邊 史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理統括部長 (氏名) 宮本 省三

TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 令和3年3月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年7月期第2四半期の業績(令和2年8月1日～令和3年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年7月期第2四半期	2,276	22.1	252	45.2	262	44.3	191	44.1
2年7月期第2四半期	2,922	5.4	460	63.3	471	80.0	341	84.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年7月期第2四半期	23.77	
2年7月期第2四半期	42.52	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年7月期第2四半期	11,366	8,845	77.8	1,101.15
2年7月期	11,274	8,788	77.9	1,093.99

(参考)自己資本 3年7月期第2四半期 8,845百万円 2年7月期 8,788百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年7月期		0.00		25.00	25.00
3年7月期		0.00			
3年7月期(予想)				25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年7月期の業績予想(令和2年8月1日～令和3年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	2.2	1,000	10.8	1,000	7.8	680	7.1	84.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年7月期2Q	8,042,881 株	2年7月期	8,042,881 株
期末自己株式数	3年7月期2Q	10,024 株	2年7月期	9,888 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年7月期2Q	8,032,949 株	2年7月期2Q	8,033,285 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、[添付資料] 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
第2四半期累計期間	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に対する防疫措置緩和により、停滞していた経済活動が段階的に再開し、令和2年前半に大幅に落ち込んだ状態からは持ち直しています。一方、米欧を始めとする国・地域では、新規感染者数が再び増加する中で、対面型サービス業を中心に下押し圧力が強まりました。わが国経済におきましては、幅広い経済活動が制約された令和2年4～5月をボトムに、基調としては持ち直しておりましたが、感染症の拡大により緊急事態宣言が再び発令されるなど、先行き不透明な状況が続きました。

半導体等電子部品業界におきましては、当社の関わる化合物半導体及び電子部品製造装置の販売マーケットにおいてスマートフォン向けや車載センサー用途などの電子部品分野、あるいはMEMS(Micro Electro Mechanical Systems=微小電気機械素子)といった先端分野での研究開発投資が幅広い企業で進み、その中から本格生産への移行が着実に進んでおります。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に減少したスマートフォンや自動車向けの半導体電子部品の需要が回復し、加えて5G(第5世代移動通信システム)の本格導入に向けた応用分野の広がりにより、半導体等電子部品製造装置の需要は拡大しております。

このような状況の下、当社ではオプトエレクトロニクス分野の通信用レーザー、電子部品分野の高周波デバイス、パワーデバイス、MEMS、各種センサー等向け製造装置等の販売推進に加え、新規事業(ヘルスケア事業)の創出に向けた技術開発への取り組みや、水蒸気を用いたプラズマ処理装置であるAqua Plasma(アクアプラズマ)洗浄装置の拡販による新たな事業領域の拡大に注力してまいりました。その結果、前事業年度後半に新型コロナウイルス感染症の影響で一時的に低調となった受注高は、当第2四半期累計期間には3,058百万円(前年同期比3.9%減)と前年並み水準に回復し、当第2四半期会計期間末の受注残高は2,316百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における経営成績は、前事業年度後半の受注減少を受け、売上高が2,276百万円(前年同期比22.1%減)、営業利益は252百万円(前年同期比45.2%減)、経常利益は262百万円(前年同期比44.3%減)、四半期純利益は191百万円(前年同期比44.1%減)となりました。

(用途別売上高)

用途	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
オプトエレクトロニクス分野	455,025	20.0	△32.3
電子部品分野	1,040,560	45.7	△16.7
シリコン分野	59,881	2.6	△49.9
実装・表面処理分野	96,230	4.2	△40.5
表示デバイス分野	23,110	1.0	△81.4
その他分野	101,283	4.5	△47.9
部品・メンテナンス	500,075	22.0	24.6
合計	2,276,167	100.0	△22.1

(2) 財政状態に関する説明

① 当第2四半期末の資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、7,667百万円で前事業年度末に比べ18百万円増加いたしました。現金及び預金が340百万円減少した一方、たな卸資産が241百万円、売上債権が94百万円増加したのが主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,698百万円で前事業年度末に比べ73百万円増加いたしました。繰延税金資産が23百万円減少した一方、保有する投資有価証券の時価が上昇したことにより投資有価証券が100百万円増加したのが主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,705百万円で前事業年度末に比べ53百万円増加いたしました。未払法人税等が183百万円、未払金が60百万円減少した一方、買掛金が208百万円、前受金が205百万円増加したのが主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、815百万円で前事業年度末に比べ18百万円減少いたしました。役員退職慰労引当金が16百万円減少したのが主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、8,845百万円で前事業年度末に比べ57百万円増加いたしました。その他有価証券評価差額金が67百万円増加したのが主な要因であります。自己資本比率は77.8%と前事業年度末に比べ0.1ポイント低下いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ344百万円減少し、3,132百万円(前事業年度末比9.9%減)となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は47百万円(前年同期に得られた資金は315百万円)となりました。これは主に税引前四半期純利益が262百万円、仕入債務の増加が208百万円に対して、法人税等の支払が247百万円、たな卸資産の増加が241百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は90百万円(前年同期に得られた資金は86百万円)となりました。その主な内容は、定期預金の払戻による収入が1,395百万円に対して、定期預金の預入による支出が1,398百万円、有形固定資産の取得による支出が65百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は206百万円(前年同期比24.3%増)となりました。これは主に配当金の支払が200百万円であったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年7月期の業績予想につきましては、令和2年9月10日に発表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (令和2年7月31日)	当第2四半期会計期間 (令和3年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,321,544	4,980,580
受取手形	17,460	54,040
電子記録債権	59,491	70,712
売掛金	1,533,929	1,580,907
仕掛品	442,504	699,567
原材料及び貯蔵品	186,154	170,744
前払費用	11,143	8,367
その他	77,209	102,813
貸倒引当金	△171	△180
流動資産合計	7,649,268	7,667,553

(単位:千円)

	前事業年度 (令和2年7月31日)	当第2四半期会計期間 (令和3年1月31日)
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,086,308	1,091,943
減価償却累計額	△734,570	△751,523
建物(純額)	351,737	340,419
構築物	26,536	26,536
減価償却累計額	△24,577	△24,663
構築物(純額)	1,959	1,873
機械及び装置	739,709	762,424
減価償却累計額	△672,769	△688,098
機械及び装置(純額)	66,940	74,326
車両運搬具	53,407	56,309
減価償却累計額	△45,402	△47,163
車両運搬具(純額)	8,005	9,146
工具、器具及び備品	225,606	232,624
減価償却累計額	△206,133	△210,483
工具、器具及び備品(純額)	19,472	22,140
土地	2,530,836	2,530,836
リース資産	50,790	50,790
減価償却累計額	△41,750	△45,273
リース資産(純額)	9,039	5,517
建設仮勘定	15,008	—
有形固定資産合計	3,002,999	2,984,259
無形固定資産		
電話加入権	2,962	2,962
水道施設利用権	705	565
リース資産	8,624	6,925
無形固定資産合計	12,293	10,453
投資その他の資産		
投資有価証券	201,621	301,739
関係会社株式	25,207	25,207
出資金	5,000	5,000
関係会社長期貸付金	29,358	26,435
繰延税金資産	130,941	107,659
差入保証金	77,409	77,847
保険積立金	138,784	158,925
その他	1,490	1,396
投資その他の資産合計	609,813	704,211
固定資産合計	3,625,106	3,698,924
資産合計	11,274,375	11,366,478

(単位:千円)

	前事業年度 (令和2年7月31日)	当第2四半期会計期間 (令和3年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	246,514	455,021
短期借入金	700,000	700,000
リース債務	8,423	6,403
未払金	140,237	80,103
未払費用	38,320	32,674
未払法人税等	280,398	96,581
前受金	65,339	270,423
預り金	32,454	19,355
賞与引当金	23,600	23,900
役員賞与引当金	24,391	—
製品保証引当金	27,000	20,900
その他	64,983	7
流動負債合計	1,651,662	1,705,370
固定負債		
リース債務	9,241	6,039
長期末払金	739	483
退職給付引当金	437,415	438,735
役員退職慰労引当金	387,275	370,458
固定負債合計	834,671	815,717
負債合計	2,486,334	2,521,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,663,687	1,663,687
資本剰余金		
資本準備金	2,079,487	2,079,487
資本剰余金合計	2,079,487	2,079,487
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	3,867,000	3,867,000
繰越利益剰余金	1,035,550	1,025,746
利益剰余金合計	4,962,050	4,952,246
自己株式	△11,405	△11,887
株主資本合計	8,693,819	8,683,533
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	94,221	161,857
評価・換算差額等合計	94,221	161,857
純資産合計	8,788,040	8,845,391
負債純資産合計	11,274,375	11,366,478

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和2年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年1月31日)
売上高	2,922,079	2,276,167
売上原価	1,487,873	1,106,798
売上総利益	1,434,205	1,169,368
販売費及び一般管理費	974,064	917,149
営業利益	460,141	252,218
営業外収益		
受取利息	4,424	546
受取配当金	1,311	1,635
為替差益	2,407	5,360
補助金収入	2,306	1,427
雑収入	3,441	3,594
営業外収益合計	13,891	12,563
営業外費用		
支払利息	1,773	1,764
売上割引	486	259
雑損失	10	0
営業外費用合計	2,269	2,024
経常利益	471,763	262,758
税引前四半期純利益	471,763	262,758
法人税等	130,175	71,737
四半期純利益	341,588	191,020

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和2年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	471,763	262,758
減価償却費	46,237	46,383
受取利息及び受取配当金	△5,735	△2,181
支払利息	1,773	1,764
為替差損益(△は益)	1,616	△1,505
貸倒引当金の増減額(△は減少)	48	9
賞与引当金の増減額(△は減少)	600	300
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	3,828	△24,391
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,300	△6,100
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△915	1,320
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,908	△16,816
売上債権の増減額(△は増加)	△479,625	△94,779
たな卸資産の増減額(△は増加)	△88,109	△241,652
仕入債務の増減額(△は減少)	147,552	208,506
未払消費税等の増減額(△は減少)	38,182	△64,976
前受金の増減額(△は減少)	190,670	205,084
その他	△25,091	△74,103
小計	306,401	199,620
利息及び配当金の受取額	5,754	2,171
利息の支払額	△991	△928
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	4,379	△247,969
営業活動によるキャッシュ・フロー	315,543	△47,106
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,798,413	△1,398,814
定期預金の払戻による収入	2,006,921	1,395,460
有形固定資産の取得による支出	△22,910	△65,608
投資有価証券の取得による支出	△2,583	△2,758
貸付金の回収による収入	12,070	1,726
保険積立金の積立による支出	△109,622	△20,140
その他	638	△451
投資活動によるキャッシュ・フロー	86,100	△90,586
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△242	△481
配当金の支払額	△160,666	△200,824
その他	△5,221	△5,221
財務活動によるキャッシュ・フロー	△166,131	△206,528
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,296	118
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	232,217	△344,102
現金及び現金同等物の期首残高	2,753,168	3,476,531
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,985,386	3,132,428

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和2年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年1月31日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	611,210	19.4	356,000	12.4	855,983	16.7
エッチング装置	1,683,864	53.3	1,518,677	53.0	2,655,416	51.8
洗浄装置	409,358	13.0	359,404	12.5	601,932	11.7
その他	453,274	14.3	634,920	22.1	1,015,563	19.8
合計	3,157,708	100.0	2,869,002	100.0	5,128,896	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和2年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年1月31日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	611,692	326,511	390,521	547,111	1,066,014	452,589
エッチング装置	1,890,698	1,698,436	1,754,818	1,299,406	2,838,302	672,183
洗浄装置	204,598	100,586	265,343	107,504	475,364	194,655
その他	476,882	213,961	647,578	362,813	947,337	215,310
合計	3,183,872	2,339,495	3,058,263	2,316,835	5,327,018	1,534,739

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和2年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年1月31日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	634,951	21.7	296,000	13.0	963,194	16.4
エッチング装置	1,395,791	47.8	1,127,596	49.5	3,369,648	57.4
洗浄装置	490,098	16.8	352,494	15.5	666,795	11.4
その他	401,237	13.7	500,075	22.0	870,343	14.8
合計	2,922,079	100.0	2,276,167	100.0	5,869,982	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出販売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分 (地域別)	前第2四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和2年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 令和2年8月1日 至 令和3年1月31日)		前事業年度 (自 令和元年8月1日 至 令和2年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
アジア	389,399	42.7	656,589	78.1	1,595,925	61.7
北米	375,449	41.2	30,957	3.7	714,851	27.7
欧州	31,495	3.5	153,341	18.2	159,512	6.2
その他	114,559	12.6	—	—	114,559	4.4
輸出販売高合計	910,902 (31.2%)	100.0	840,888 (36.9%)	100.0	2,584,847 (44.0%)	100.0

(注) () 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合です。